

学校運営協議会 会議実施報告書

このことについて、「岐阜県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」第8条第1項に基づき、次のとおり学校運営協議会を開催しましたので、その概要について報告します。

- 1 会議名 恵那南高等学校 学校運営協議会（第3回）
- 2 開催日時 令和8年1月28日（水） 13:00～16:50
- 3 開催場所 かえでホール 会議室
開催にあたり、委員による「産社・総合学習発表会」の参観を実施した。
- 4 参加者

会 長	鈴木 康博	元県立・私立高等学校長
副会長	渡辺 康正	明知鉄道株式会社代表取締役
委 員	伊藤 勝彦	元明智中学校校長・恵那市議会議員（欠席）
	平崎 孝文	明智振興事務所長
	根崎 育郎	本校同窓会長
	中村 光代	恵那市立明智中学校長
	塚田 直子	恵南商工会女性部部長
	足立 伊公子	えな健幸生活支援隊事務局長
	吉村 千夏	恵那南高等学校PTA代表
オブザーバー		
	水野 正敏	岐阜県議会議員（欠席）
	岡田 庄二	恵那市教育長（欠席）
	林 尚志	県立学校地域創生キャリアプランナー (敬称略)
学 校 側		
	安藤 範和	校長
	鬼頭 克好	教頭
	河村 拓士	教務主任
	遠藤龍一郎	生徒指導主事
	小栗 優来	進路指導主事

5 会議の概要（協議事項）

（1）本校の今年度の取組について

1. 自己評価・学校関係者評価について
 - ・教務部
 - ・生徒支援部

- ・進路支援部
- ・総合学科
- ・学校運営

2.本校の現状とこれからの課題について

(2) 本校への提言

意見1：人口減少の課題解決手段が必要になる。

「ここは良い地域だ」と伝えて伝承していく風潮が必要だ。(すり込みが必要なのか)

意見2：学校も素晴らしい学習発表会を今年度も開催していただいたし、地域全体が地域や恵那南を大切に考えるムードを高めていきたい。

恵那市の地域まちおこし隊に新しく加入された方がみえるので是非、A Iなどを活用したデザインなどの授業もしていただいて協力をお願いしてもらいたい。

⇒現在、検討して協力をしていただくつもりです。

意見3：充分やっけていただいていると思いますがより若い人の意見を取り入れてHP以外のFacebookやInstagramもどんどん活用していただきたい。

⇒Instagramは生徒会で現在も対応していますが更に努力していきます。

意見4：明知鉄道の増便やバスの運行などの嘆願書も検討したい。

⇒いろいろと要請はしていますがなかなか実現には至っていないのが現状です。

意見5：年々、自分を律することができない中学生が増えていると思っていましたが高校でも難しくなっていると思います。登校渋りなど大きな問題になってきているので「何を学ぶのか」というところをもっと追及して中学生にも含めて考えさせていきたい。

中学生は目的意識をもって高校を選んでいるので、本校の良さが理解されれば志願者も増えるのではないかな。

意見6：「これからどう学んでいくか」というところまで本日の学習発表会で発表されていて大変良かったと思います。学習発表会の中でお互いにいろいろな体験を共有できていたことが印象的であった。先生方のファシリティーが良かったのではないかな。

意見7：学習発表会でキャラクター制作や明知鉄道の駅名のデザインなどが発表させていて学びの質や楽しさがすごく伝わった。どんどんいろいろな手段で地域に発信してもらいたい。

意見8：学習発表会の質のレベルは確実に上がっているのをこれを7月の体験入学などに活かし、ワクワクするような楽しい企画を盛り込めないかな検討してほしい。

総合学科の特色である自由選択科目や各系列などの内容をもう一度検討してもらいたい。また、デュアルシステムを2年生から実施していくとか演劇ワークショップなどを活用してコミュニケーション能力講座などを検討していただきたい。

意見9：人前での発表が苦手だった子どもがしっかり発表できていたのは教員の指導のおかげであり、成長させてくれる魅力ある学校だと感じている。こうした魅力を他の子どもにも伝えていきたい。

意見10：学校に落ちていて通える、個々に応じて学ぶ、いじめなどの大きな問題もないなど学校として大切なことを実現しているのでこれを新しく統合される恵那南中学校と連携や交流をしながらアピールしていくことが大切だと考えられる。

そのために恵那南高校と恵那南中学校との連携検討会議が必要ではないかな。その中で、

先生方の交流も含めて生徒交流などを検討してもらいたい。

⇒全会一致

6 会議のまとめ

- ・これまで通り、学校から地域や中学校へ積極的に総合学科の強みや本校の特色をアピールしていく。（SNSや各種地域イベント、学校行事など）
- ・交通手段の利便性が良くなるような働きかけを継続して実施していく。
- ・恵南地区の5校が来年度からいよいよ統合されるので統合された恵那南中学校との連携検討会議などを開催しながらまずは先生方の連携から始めていく。
- ・恵那市の地域まちおこし隊と連携してA Iなどを活用した地域活性化を検討する。